

ホテル日航プリンセス京都  
 京都でジャズと能の共演 林宗一郎氏を迎えて伝統芸能とのコラボレーション  
 「西山靖夫ディナーライブショー《トワイライト ランデヴー》」開催

ホテル日航プリンセス京都(京都市下京区烏丸高辻東入ル、総支配人:大和秀輔)では、2012年2月17日(金)に、「第4回西山靖夫ディナーライブショー《トワイライト ランデヴー》」(以下「トワイライト ランデヴー」)を開催いたします。

「トワイライト ランデヴー」は、西山氏のジャズ演奏を中心としたディナーショーで、4回目を迎える今回は、能楽師 観世流シテ方の林宗一郎氏をゲストにお迎えします。今回の見どころのひとつは、西山氏の「Am I Blue?」(アム・アイ・ブルー)の演奏に合わせて、林氏が能の「恋重荷(こいのおもに)」を舞う、ジャズと能のコラボレーションで、ジャズやポップスを基軸とした「洋」の世界と、日本の伝統芸能である能が、どのようにとけあっているかをお楽しみいただけます。今回のショーは、「伝統は守るもの、文化は創るもの」を掲げて活躍する林氏の舞台に深い感銘を受けた西山氏の熱い思いがあって実現したもので、ジャズ演奏だけにとどまらない西山氏の音楽の世界をさらに広げた内容となっています。

ディナーは館内のお好きなレストランで、特別料理のコースディナーをお召し上がりいただけます。その後、宴会場に場所を移して、ショータイムとなります。伝統を育んできた京都ならではの「和と洋」がとけ合ったディナーショーをお楽しみください。

【第4回 西山靖夫ディナーライブショー Twilight Rendezvous (トワイライト ランデヴー)】概要】

開催日:2012年2月17日(金)

時間:17:00~ディナータイム、19:00~ショータイム

場所:ディナー(館内の4レストランより選択)、ショー 宴会場「ローズの間」(3F)

料金:お一人様 30,000円(お食事・お飲物・ショーチャージ・税金・サービス料を含む)

ご予約・お問い合わせ:希望レストランへ直接予約ください

カフェ&ダイニング「アンバーコート」 電話 075(342)2156

日本料理・天ぶら割烹 嵯峨野 電話 075(342)2163

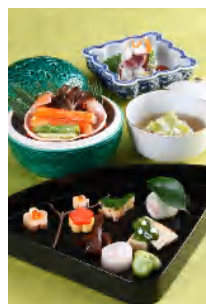
中国料理「翡翠苑」 電話 075(342)2167

鉄板焼「豊園」 電話 075(342)2199

■ディナーイメージ■



カフェ&ダイニング  
アンバーコート



日本料理・天ぶら割烹  
嵯峨野



中国料理  
翡翠苑



鉄板焼  
豊園



■西山靖夫 (にしやま やすお) プロフィール

ジャズ演奏家。1947年生。「NISHIYAMA'S Modern Art Profession」主宰。

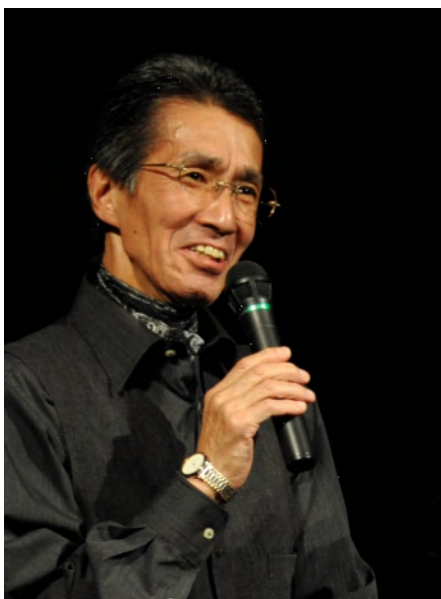
1974年プロ・デビュー。1977年に渡米し、ジミー・スミスに師事する。その後帰国し、自己のバンド「スティル・ビ・ハップ」を結成。1983年、都山流尺八演奏家・川村泰山と「対偶(たいぐう)」を結成、1994年には「平安建都 1200年記念協会・若衆会」に参加するなど、幅広く活動する。2001年、CD「Whispering Voice/Yasuo Nishiyama sings from KYOTO」を、また2010年、デビュー35周年記念DVD「Twilight Rendezvous」をリリース。

■林 宗一郎(はやし そういちろう)プロフィール

能楽師 観世流シテ方。1979年京都生。

父である十三世 林喜右衛門及び二十六世観世宗家・観世清和に師事する。1982年「鞍馬天狗」の花見役にて初舞台。林家は、観世流宗家が徳川将軍家に仕えるために都が江戸へ移った後も、京都において素謡(すうたい)の指南にあたった京観世五軒家(きょうかんぜごけんや)のうち存続する唯一の家である。

2003年、観世宗家に内弟子入門し、2011年4月、独立。現在までに、「乱」「石橋」「千歳」を抜く。林喜右衛門を中心とした林家一門による定期公演等の公演を行う。また他ジャンルとのコラボレーション公演やワークショップを行っている。



西山靖夫



林宗一郎

主な演奏曲目・早春賦 ・ Long and Winding Road ・ Unchained Melody ・ My Foolish Heart ・ Without You ・ If Had To Be You  
能演目 恋重荷

■本件に関するお問い合わせは下記まで

ホテル日航プリンセス京都 広報担当 懸樋・中川 TEL : 075 (342) 2294(直通)

kakehi@princess-kyoto.co.jp または nakagawa-s@princess-kyoto.co.jp にて承ります。